

2023 年 5 月 18 日

西日本旅客鉄道株式会社

～駅のホームの安全性向上にむけて～

①三ノ宮駅全のりばへのホーム柵設置完了

(1 番のりば「昇降式ホーム柵」使用開始)

②明石駅 1 番・2 番、天王寺駅 11 番・14 番のりばへのホーム柵整備着手

JR 西日本では、より安全に安心して鉄道をご利用いただけるよう、駅のホームにおける安全性向上を重要な経営課題ととらえ、ハード・ソフトの両面からさまざまな取組みを進めております。

2023 年 4 月 1 日から京阪神地区の整備対象エリアにおいて、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、お客様のご理解とご協力をいただきながら、バリアフリー設備の整備を加速してまいります。

(鉄道駅バリアフリー料金制度を活用した設備の整備については、別紙をご確認ください)

このたび、三ノ宮駅 1 番のりばの「昇降式ホーム柵」の使用開始日が決まりましたので、お知らせします。これにより、三ノ宮駅の全のりばにおいてホーム柵が使用開始となります。

また、明石駅 1 番・2 番のりばの「昇降式ホーム柵」、天王寺駅 11 番・14 番のりばの「可動式ホーム柵」の整備着手が決まりましたので、お知らせします。

1. 三ノ宮駅 1 番のりば「昇降式ホーム柵」使用開始

(1) 設置箇所

- ・1 番のりば JR 神戸線

(主に尼崎・大阪・京都方面への特急・新快速電車が発着)

(2) 諸元

- ・高 さ：約 1.3m
- ・最大開口：約 12.7m
- ・柵 延 長：約 240m/のりば

(3) 使用開始日

2023 年 5 月 27 日 (土) 始発列車から

※工事の進捗状況により、やむを得ず使用開始日を変更することがあります。

2. 明石駅 1 番・2 番のりば「昇降式ホーム柵」整備着手

(1) 設置箇所

- ・1 番のりば JR 神戸線

(主に加古川、姫路方面への快速・普通電車が発着)

- ・2 番のりば JR 神戸線

(主に三ノ宮、尼崎、大阪方面への快速・普通電車が発着)

(2) 諸元

- ・昇降式ホーム柵を設置

－高 さ：約 1.3m

－最大開口：約 13.0m

－柵 延 長：約 240m/のりば

(3) 使用開始時期

- ・2025 年度中を予定



(設置イメージ)

3. 天王寺駅 11 番・14 番のりば「可動式ホーム柵」整備着手

(1) 設置箇所

- ・11 番のりば 大阪環状線 (内回り)

(主に鶴橋、京橋、大阪方面への快速・普通電車が発着)

- ・14 番のりば 大阪環状線 (外回り) ※ユニバーサルシティ方面(西九条乗換え)

(主に弁天町、西九条、大阪方面への快速・普通電車が発着)

(2) 諸元

- ・可動式ホーム柵を設置

－高 さ：約 1.3m

－最大開口：約 3.5m

－柵 延 長：約 160m/のりば

(3) 使用開始時期

- ・2025 年度中を予定



(設置イメージ)

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 9 番、10 番、11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



https://www.westjr.co.jp/press/article/2022/08/page_20617.html